

# がん患者と家族の心のケア

29.6.30  
M(19)⑥



アデランス

カーテンで切った個室で相談も受けられる大阪国際がんセンター内のヘアサロン「もれび」

## 29病院内に頼れるサロン

かつらのトップメーカー、アデランス(東京都)が、がん治療で脱毛した患者のケアに力を入れている。国内29カ所の病院内にサロンを開設。

は心強い味方となっている。サロンは、2002年に静岡県立がんセンターに、病院側の依頼を受けて開設したのが第一号。29番目が大阪国際がんセンターだ。

病室へ向う際のカットサービスやお迎えも。さらに、スタッフは医療接遇講習を受講しており、脱毛の原因など正しい知識や患者の心理なども、他社製品も含めてシャ

ンampooやハンドクリームなども扱っている。同社は、子どもの髪の悩みを心の傷にしないため、病室やけがで髪の毛をなくした4〜15歳の子どもにウィッグをプレゼントする事業を40年近く続けている。医療事業推進部の福井氏也シニアマネージャは「サロンは、抗がん剤治療による脱毛に悩む患者のやすらぎの場を目指しています。気軽に利用いただき、何でも相談してもらえれば」と話している。

## 大阪国際がんセンター

### 阪神巨人さんら院内で漫才

笑いで体は元気になるのか——大阪府立成人病センターが衣替えして今年3月に誕生した大阪国際がんセンターで、患者や看護師らを巻き込んだユニークな研究が行われている。題して「がん医療における定期的な『笑い』の提供が自己効力感や生活の質に与える効果の検証」。その現場を訪ねた。【藤原規洋】



患者らを前に熱演するオール阪神巨人の2人

6月15日午後、大阪府庁横に建つ真新しい同センターの1階ホールに、何度も笑い声が響き渡った。5月から8回の予定で開いている「わろてまえ劇場」。大阪が誇る吉本興業、松竹芸能、米朝事務所の協力を得て始まったお笑いイベントだ。3回目のこの日の出演は、吉本興業の漫才3組。若手の「トット」、中堅の「シンクタンク」に続いて「オール阪神巨人」が舞台に登場すると、会場は大盛り上がり。高齢者の物忘れや尿漏れなどのネタで笑わせながら、2人が入院した話も交え、「無病息災やなしに一病息災。病気をきっかけにいろいろ診てもらったらいいんですわ。元氣やったら笑えるし」締めくくった。終了後、「笑いすぎて手術の傷が痛いわ」などと笑顔で席を立つ患者や、「声が出にくいので大きな声は出せませんが、気持ちよかったです」という患者も。手には、気分

## 笑いの効用 患者らと検証

### 免疫やNK細胞への影響 今年度末ごろ結果

笑っていると忘れず。長く忘れられるなら、笑いは一番いい鎮痛剤ですよと話した。

主観的な感じ方を評価することは難しいが、確立された評価項目である「自己効力感(できる)」「セルフイメージ(別掲)」について段階に分けて、お笑いを楽しむ前後でそれぞれ自己評価してもらった。観賞後には自身の笑いの程度を、これも段階の顔のマークで選んでもらうほか、この1週間の体調や日常生活における身体的問題を尋ねる「生活の質(QOL)」質問票にも記入してもらう。

井上さんは、がん細胞を攻撃するナチュラルキラー(NK)細胞の活性が笑いにより上がるという報告があると指摘し、採血について、免疫機能が活性化された時に増加するNK細胞のような攻撃細胞や、免疫抑制細胞の数と機能の変化を調べるのが目的と話した。がん細胞は、人体が備える

研究に対する同意が得られた患者約60人と看護師ら医療従事者約50人を半数ずつ、前半4回を観賞するグループと後半4回のグループに分けて、自己評価と採血検査を行う。前半及び後半が終わった時点で両グループを比較することによって、効果の有無を評価できるのではないかと期待されている。

今回の研究の概要を掘り込んで、同センターがん対策センター所長の宮代勲さんと、大阪国際がんセンター研究所腫瘍免疫学部門部長の井上徳光さん



井上徳光さん

宮代勲さん

- 一時的気分尺度の質問項目
- 気が張りつめている
- 気が高ぶっている
- 希望が持てない感じだ
- 孤独でさびしい
- 暗い気持ちだ
- ふきげんだ
- 腹が立つ
- むしゃくしゃする
- やる気が起きない
- 集中できない
- 頭がよく動かない
- 疲れている
- へとへとだ
- だるい
- 生き生きしている
- 陽気な気分だ
- 活力に満ちている

# 先進科学の力で

一時的気分尺度の質問項目

研究を進めたい」と意気込む。研究成果の発表は今年度末ごろになりそうだという。